

線路確認に伴う列車遅れ事象の原因と対策について（北陸本線）

2023年3月7日に北陸本線で線路の確認に伴う列車の遅れ等を発生させた事象について、当該及び、類似箇所の点検が終了しましたのでお知らせします。

ご利用のお客様にご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げますとともに、再発防止に努めます。

1 発生日時

2023年3月7日（火）10時08分頃

2 場 所

北陸本線 牛ノ谷（うしのや）駅～大聖寺（だいしょうじ）駅間 熊坂（くまさか）トンネル内

3 概 況

10時08分頃、北陸本線 牛ノ谷～大聖寺駅間の熊坂トンネル内において、巡回中の社員が線路内に落下物（コンクリート片）を発見したため、芦原温泉～大聖寺駅間の上下線で運転を見合わせ安全確認を行っていましたが、11時40分に上下線とも通常速度で運転を再開しました。

※コンクリート片の大きさは100mm×70mm×25mm、重さ220g

4 影 響

【運転休止】特急6本、普通4本

【列車の遅れ】特急10本、普通4本 最大98分遅れ～16分の遅れ

影響人員：約5,000人

5 原 因

熊坂トンネル上部のコンクリート片が剥離していたためです（漏水による材料劣化と推定）。

6 対 策

- ・剥離箇所周辺の打音点検を実施し、3月8日に完了しています。
- ・類似9箇所の点検を実施し、4月23日に完了しています。

※対策が必要な箇所はありませんでした。